



口之津小学校 学校だより

希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和5年5月22日

5年度 第3号

校長 本村 英治

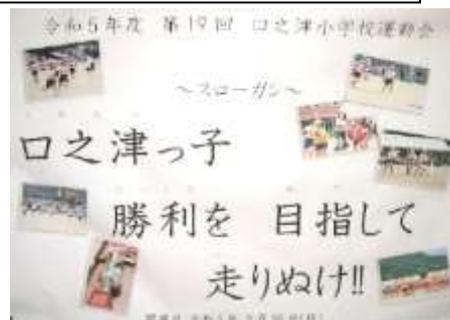
学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

運動会まで一週間、積極的に取り組む姿勢が素晴らしい

5年度 運動会スローガン

口之津っ子 勝利を目指して 走りぬけ!!

本校の学校行事の中でも重要な行事の一つが、運動会です。今年度は、感染症対策が緩和されたことを踏まえて、久しぶりに参観の制限をせず実施します。保護者・地域の多くの皆様に子どもたちの躍動する姿を通して、学校の教育活動の一端を見ていただく機会となります。学校は、この行事での指導をとおして、口之津っ子の「本物」の姿に近づけようとしています。それは、「進んで取り組む」の言葉に表されているように、主体的に取り組ませることです。



運動会練習期間が10日程経過し、今週は仕上げの段階となりました。運動会当日の出来栄も大事なのですが、それよりも重視したいのは、この日に向けて、子どもたちがどのように取り組もうとしたかです。6年生は、赤白対抗応援合戦を創り上げなければならないので、自分たちで考え、動かざるを得ません。5年生と協力し、振り付けの考案や下級生への指導を日々がんばってきました。また、今年度は、応援合戦を拡大し、創作して表現する内容を増やしました。このことにも積極的に取り組み、独創的で、かっこいい表現活動ができています。他の学年も表現を中心に、楽しみながら取り組んでいます。

いずれにしても、子どもたちの積極的な姿勢は素晴らしいもので、運動会で最も重視していた目的は、既に達成されようとしています。全員が、本気で臨んでいることが伝わります。改めて、一人一人が成長していることが確かめられ、うれしく思っています。

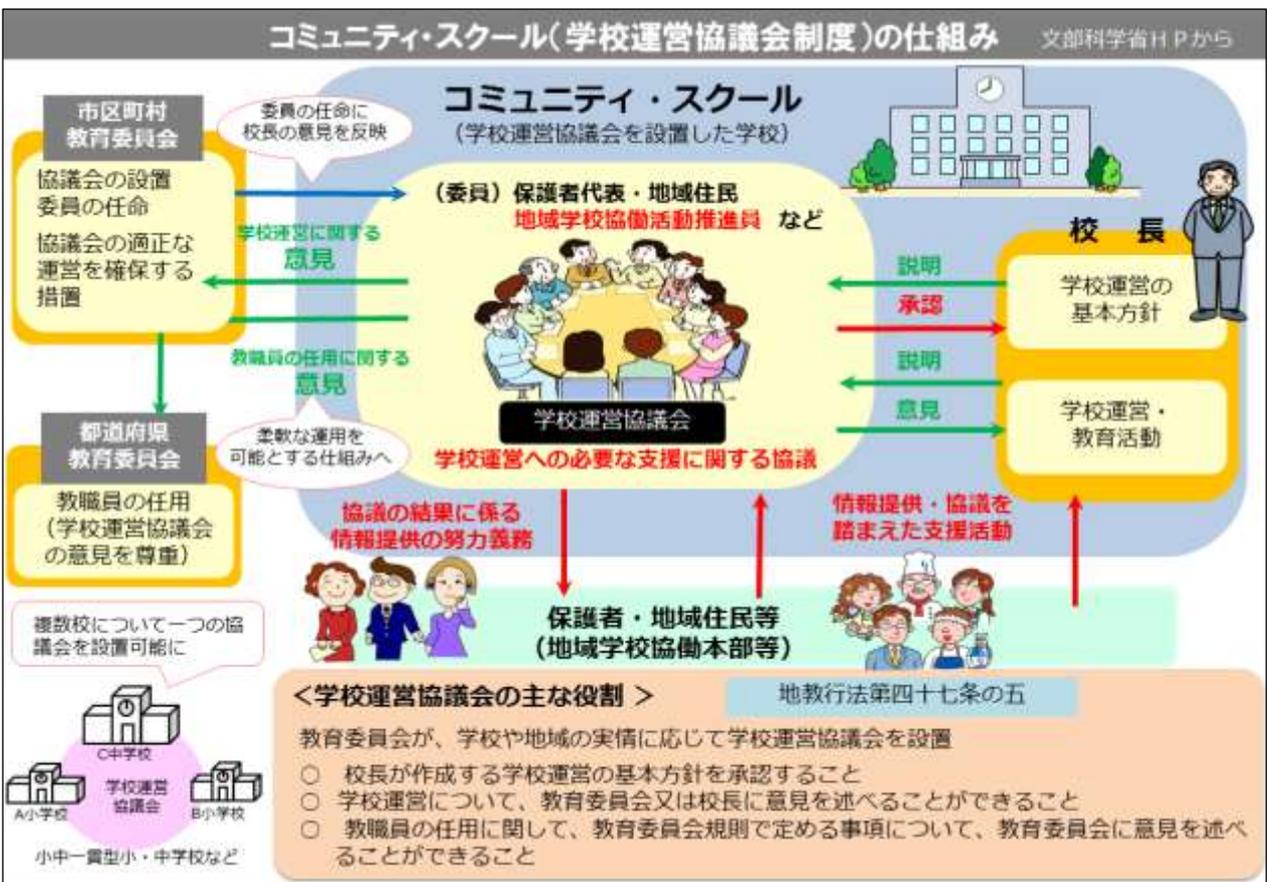
当日は、どうぞ子どもたちの「本物」の姿の一端をご覧ください。そして温かいご声援をお願いします。（お天気は、今のところいいようです！）



口之津小・中学校は、コミュニティ・スクールになりました 学校運営協議会が発足

5月18日（木）、第1回学校運営協議会（口之津地区）が開催されました。昨年度からお知らせしてきたように、これで口之津小・中学校は、正式にコミュニティ・スクールとなりました。（コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことです。以下の図をご覧ください。）このことにより、学校と起点とした地域活性化を念頭にして、協働して学校を運営する仕組みができました。協議会の意見を踏まえて、共に口之津で育てたい子ども像を明確にして学校運営を進めてまいります。また、そのために必要な支援をいただくこととなります。今後ともよろしくお祈いします。なお、

様、副会長に
様が選出されていますので、お知らせします。



登校の見守りをさせていただき、ありがとうございます

第2号で、病気やけが等の事情がない限り、できるだけ歩いて登校をしてほしいというお願いをしたところ。毎朝の状況を見ていると、子どもたちは、少しの雨でも元気に歩いて登校しています。1年生も大きな声であいさつをして、元気に歩いて登校しています。

このような望ましい状況になっているのは、保護者の皆様のご協力に加えて、毎朝の登校班を見守ってくださる皆様のおかげです。以前からいっしょに歩いてくださる方、子どもたちの通過時刻に通学路に立ってくださる方に加え、新たに見守りで歩いてくださる方が増えています。口之津の皆様が、子どもたちの安全をしっかりと守ってくださるよき伝統に支えられ、私たちは、安心して教育活動に専念することができます。改めて感謝いたします。

